

くりたろう



くりたろう

おばあさん

ある日のことでした。

おばあさんが川で洗濯をしていると、大きな栗が
どんぶらこどんぶらこと流れてきました。

おばあさんは栗が大の苦手だったので、「ちっと」舌打ちをして
そのままスルーして洗濯物をつづけました。



おじいさん

おじいさん

一方おじいさんは、山へ芝刈りに行ったのですが、
途中でおいしそうなキノコを見つけたのできのこ狩りに変更して、
日が暮れるまでキノコを採っていました。

そしてようやくおいしいキノコごはんができるくたいのキノコを
見つけることができました。



そしてその日の夜・・・

そしてその日の夜、おばあさんとおじいさんはキノコをふんだんに使った秋の味覚を味わうことのできる夕飯を食べて、ゆっくりお風呂に使って、幸せなひと時をすごしたのです。

めでたい、めでたい。

